

令和8年度高知県溶接技術コンクール開催要領・参加申込書

主 催 高知県 一般社団法人高知県溶接協会 一般社団法人高知県工業会

後 援 公益財団法人高知県産業振興センター

一般社団法人日本溶接協会四国地区溶接技術検定委員会

1. 趣 旨 高知県の産業の基盤となる溶接の技術向上を図るとともに、全国溶接技術競技会の高知県代表選手の選考を兼ねるものです。

2. 競技種目 ①被覆アーク溶接の部
②炭酸ガスアーク溶接の部
1人1種目とし、別添の「競技要綱」により行います。

※事前に競技材を支給しますので、開先加工・タック溶接したものをコンクール当日持参して下さい。

支給日時：令和8年5月25日(月)13:00～16:00

場 所：一般社団法人高知県溶接協会：高知県高知市稲荷町10-9

3. 参加資格 高知県内に所在する事業所に所属する方で、J I S、NK等の溶接技量試験有資格者及びそれら資格と同等以上の技量を有する方並びに溶接技術を学ぶ学生とします。（「アーク溶接特別教育」を修了していることが望ましい。）

4. 参 加 料 9,000円（1種目） ※学生については 4,500円（1種目）
申込み締め切り後、参加者が決まり次第ご連絡致します。
参加者決定後、下記の金融機関口座へお振込み下さい。
銀行名：四国銀行 三里支店 普通0464061
口座名：一般社団法人高知県溶接協会 溶接コンクール事務局 岩松康史

5. 実施日程等

①参加申込先 締切り：令和8年5月1日(金)

申込先：添付した所定の申込書（不足の場合はコピー可）に必要事項を記入し、下記宛てに郵送またはファックスして下さい。

〒781-0814 高知市稲荷町10-9 一般社団法人高知県溶接協会
(TEL / FAX : 088-855-3512)

※なるべく多くの企業に参加していただくために、1企業あたりの参加人数を制限する場合があります。

②競技実施

日 時：令和8年5月30日(土) 受付開始7:50～8:10 開会式8:15～ 競技開始8:50～

場 所：県立高知高等技術学校 溶接科訓練実習棟

③表 彰 式（予定）

日 時：令和8年8月20日(木)18:00～

場 所：高知会館

6. 表 彰 等

審査の結果、各競技種目で優秀と認められた方が表彰されます。また成績によって他に優秀賞、敢闘賞等が若干名に授与されます。

7. 全国溶接技術競技会等

各部門で最も技量が優秀と認められた方は、全国溶接技術競技会（北海道苫小牧で開催予定）の高知県代表選手に選出します。なお全国溶接技術競技会への補助は参加料だけになります。その他の費用については会社または個人負担になります。

（備考）

（一社）日本溶接協会四国地区溶接技術検定委員会は、「溶接マイスター四国」認定制度を制定し、四国在住で卓越した溶接技術をお持ちの方を、溶接マイスター四国として認定しています。高知県溶接技術コンクールは、本マイスター認定基準の1つになります。

令和8年度 高知県溶接技術コンクール 申込書				
一般社団法人高知県溶接協会 あて		TEL/FAX (088) 855-3512		
会 社 名	 FAX			
ふりがな 参加者氏名	年齢 			
使用する溶接 棒・ワイヤの 銘柄と径	溶接棒・ワイヤの銘柄	JIS規格	棒径	ワイヤ径
	ワイヤ	Y G W		1.2mm
	溶接棒	E	mm	
	溶接棒	E	mm	
	溶接棒	E	mm	
取得資格 (溶接関係)				

1または2の競技種目のいずれか1つを選択して下さい（番号に○印）。

1. 被覆アーク溶接の部
2. 炭酸ガスアーク溶接の部

※ FAX 又は郵送して下さい。また複数申込される方は、申込書をコピーして記入して下さい。

<備考欄> 特に下記のことにご注意してください。

① 競技課題

競技要綱「6. 競技課題」をご確認ください。

② 服装・持物確認の実施

競技に入る直前に、服装（作業服装・保護具）・持物確認を行います。
競技要綱に定める作業服装・保護具の着用がないと競技に参加できません。
服装・持物検査の集合時間に所定の場所に行ないと、失格となります。
（失格となり、参加料の払戻しありません。ご注意ください。）

③ 競技材支給・タック溶接

本年度も事前に競技材を支給します。予め開先加工・タック溶接したものをコンクール当日持参して下さい。

④ 使用する溶接棒・溶接ワイヤの銘柄と棒径

※申込み後の変更は一切受け付けません。

(抜粋) 競技要綱 4. 参加者が持参するもの (※全国溶接技術競技会とは異なります。)

表3 参加者が持参するもの一覧

項 目	
①溶接材料、タック溶接済の競技材	溶接棒・ワイヤは持参すること。 事前に支給した競技材に開先加工及びタック溶接を行い、当日持参すること。
②作業服装	作業服上下（長袖、長ズボンであること）、作業帽または安全帽、安全靴
③保護具 (溶接用・市販品)	溶接用皮手袋、前掛け、腕カバー、足カバー、保護めがね、溶接用保護面（ヘルメット式またはハンド式）、防じんマスク（検定規格品） (注) 改造手袋及び耐熱特殊作業手袋の持込みは認めない。
④工具類	シャコ万力、スラグハンマ（チップングハンマ）、片手ハンマ、ワイヤブラシ、たがね、プライヤ、ペンチ、ニッパ、モンキースパナ、けがき針、ウエス、石筆、チョーク、ハケ、ペンライト、スクレーパ
	(注) 砥石、ヤスリ類及び改造ヤスリの持込みは認めない。
⑤測定用具	電流計、電圧計、すきまゲージ、スケール、角度ゲージ、ノギス、時計（音を出さない物）、逆ひずみ取りガバリ（型ジグ）
⑥練習用材料	数量は任意であるが、練習用材料の一角を切断したものに限る。 (注) 練習用邪魔板の持込は認めない。
⑦半自動溶接トーチの付属品	ノズル、チップ、オリフィス（型式・形状は任意）

〔備考〕上記のうち④、⑤および⑥項のもので競技に必要なと考えた場合は、持参しなくてよい。

高知高等技術学校概要

